

学生部の調査・研究目的でのデータの使用の撤回について

1. 本書の適応範囲について

この文書は SSP(Student Success Program)が学生の成長を可視化するための研究に関連した学生部の各種調査で得られたデータの撤回についてです。対象の範囲となる調査は以下の通りです。下記のアンケートに参加された皆さんの中で、アンケート結果等を研究目的でのデータの使用について、撤回を希望される方は内容を確認いただき、ページの最後の URL より撤回へのチェックをお願いいたします。

【適応となる調査】

2022~2024 年度の SSP 個別支援アンケート

2022~2024 年度のピア・サポーターアンケート

2022~2024 年度の課外自主活動ガイダンスアンケート/課外自主活動を通じた学生の成長調査

2022~2024 年度のオリター研修時アンケート/振り返りアンケート

2022~2024 年度の入学プログラムアンケート

2022~2024 年度のスクール(ユニバーシティ)ライフセミナーアンケート/継続アンケート

2023~2024 年度の学生生活ガイダンスアンケート

2. 研究の背景と目的

立命館大学では正課の専門的な学びと課外自主活動を通じた主体的な学びの両方を重要視しています。学生部では、正課外での学生の成長の可視化を目指しています。調査で得られたデータから皆さんが成長したプロセスを抽出することを目的としています。また、研究成果を社会に還元するために学会発表や論文文化をおこないます。皆さんのデータは統計的な処理をおこない匿名化をしますので、個人が特定されることはありません。

3. 予想される利益と起こるかもしれない不利益

【予測される利益】

あなたのデータから得られた研究成果は、今後の同様の研究の発展に寄与すると考えられます。

【おこるかもしれない不利益】

撤回することで、身体的、精神的、社会的な危害が加わることはありません。また、撤回することで学業や学生生活上の不利益を被ることはありません。

4. 撤回に関して

提供いただいたデータは廃棄され、それ以降はその情報を研究のため、用いることはありません。ただし、撤回されたとき、すでに、研究成果が論文で公表された場合や、データが完全に匿名化され特定できない場合は破棄できないこともあります。

5. 個人情報の取り扱い

本研究では、お名前、学部、回生、学内メールアドレス、学業データ(GPA や修得単位数)、調査の回

答データを取得します。研究者がデータを取得した後、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消しなどの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。撤回の意思がないことをもって同意とさせていただきます。

あなたの個人情報や提供されたデータ、およびデータが記された資料は、匿名化された上で、研究の終了後、外部に漏れないようにした上で廃棄します。また、情報漏れのない対策を十分に施したコンピュータを使用して、紛失、盗難などのないよう管理します。

6. 研究終了後の対応と研究成果の公表

この研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌などに発表する可能性がありますが、発表する場合は協力者の方のプライバシーに慎重に配慮しますので、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

7. 撤回書のフォーム

【撤回書】

調査データを撤回したい場合は下記の URL より、必要事項を記入してください。

<https://rw.ritsumei.ac.jp/survey/guest/SVA2FD0.html?key=SUR20220226162628620658831>